

平成 28 年 9 月 6 日作成

評価年月日	平成 28 年 8 月 29 日
評価の概要	<p>1 平成 27 年度取組の結果について 温室効果ガス排出量の削減については、削減が進んでおり、評価できる。 複写機用紙の使用量については、達成困難な状況にはあるが、ただ取組を強化するのではなく、原因と対応を慎重に検討していただきたい。 削減は限界に来ていると考えられるので、新しい仕組みの構築を検討いただくとともに、その費用対効果も検証という視点も検討いただきたい。</p> <p>2 平成 28 年度取組について 新たな研修として、先進事例を収集し、それを取り入れる、あるいはより効果的な手法を研究するよう努められたい。</p> <p>3 次期岡山県地球温暖化防止行動計画（事務事業編）について 次期計画の策定については、概ねこの方針案に基づき進められたい。 ただし、対象に指定管理施設を含めることについては、どの程度環境配慮を求めるかを慎重に検討いただきたい。 また、削減率についても、現状を踏まえ、削減による仕組みだけではなく、再生エネルギーや新技術の導入といった別の施策も検討いただきたい。</p>